

学研プラス×読売テレビ×JTB西日本
3社協働プロジェクト

"ytvアナウンサーがインドネシアで特別授業" オリジナル物語『うわばきクック』読み聞かせ

株式会社学研プラス（本社：東京都品川区 代表取締役社長：碓 秀行）、読売テレビ放送株式会社（本社：大阪市中央区 代表取締役社長：伝川 幹）、株式会社JTB西日本（本社：大阪市中央区 代表取締役社長：光山清秀）は、社会貢献活動の一環として、2016年12月13日にダルマプルサダ大学で、14日にジャカルタ日本人学校で、読売テレビアナウンサー2人によるオリジナル物語『うわばきクック』を使った日本語の特別授業を行います。

この取組みは、日本企業の海外進出で増加している海外子女や、海外で日本語を学ぶ現地学生の日本語力向上を手助けすることを目的に、(公財)海外子女教育振興財団の協力の下、学研プラス、読売テレビ、JTB西日本の3社が行う協働プロジェクトです。海外での本プロジェクトは、昨年の台北に続いて3回目の実施となります。

ジャカルタ日本人学校での特別授業は、小学3年生が対象です。読売テレビアナウンサーの植村なおみ氏、本野大輔氏が物語を読んで“どのように言葉を使って相手に思いを伝えるか”を教える内容になっています。またダルマプルサダ大学では、日本語を学ぶ現地大学生に『うわばきクック』を朗読してもらい、正しい日本語の使い方などを教える授業を行います。

学研プラス、読売テレビ、JTB西日本は、3社協働プロジェクトを通じて、今後も社会貢献活動に取り組んでいきます。

『うわばきクック』とは・・・

読売テレビ開局55年に合わせ公募から生まれたオリジナルキャラクターです。ストーリーは「小野寺の弟・小野寺の姉」「怪物くん」「妖怪人間ベム」など、映画やドラマで数々のヒット作を生み出している脚本家で映画監督の西田征史（まさふみ）氏が担当。



・このリリースに関するお問い合わせは

学研グループ広報室

Tel:03-6431-1059

E-Mail: gpress9470@gakken.co.jp

・取材のご依頼、掲載内容に関するお問い合わせは

株式会社 学研プラス

出版プラス推進事業部

(担当/中村) Tel:03-6431-1572